

ほまれかんぱし！ 赤穂市立赤穂小学校

# 赤小タイムス



すみません。いつなるとき雨雲がわいてくるかわからず、最近全然取材ができていません、、、。ということで、今日は、これまでに取材したけど世に出なかった「教えて！教頭先生！！未公開集」をどどーんとお送りします。

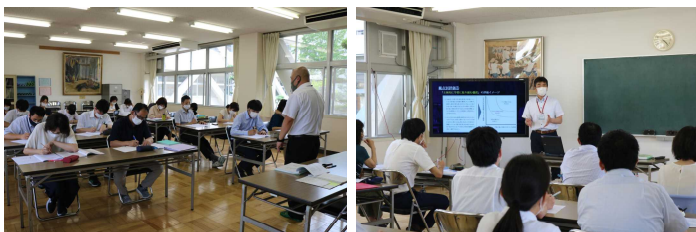
## 教えて！教頭先生～未公開集～

Q1. 教室や運動場のものが壊れたらどうしているの??



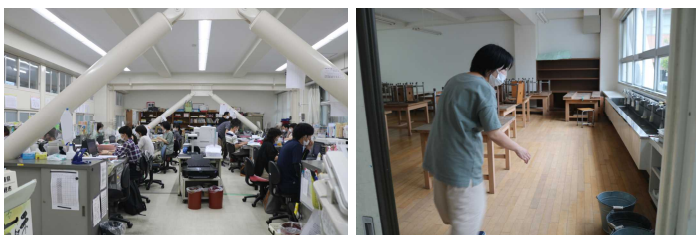
先生たちは、1ヶ月に1度「安全点検」といって、自分の担当の教室や運動場のもので、壊れているところがないか、危険なところがないかをチェックしています。そして、自分たちで直せるものは直しますが、遊具など、自分たちで直せない物は教育委員会に連絡をして直してもらっています。

Q2. 先生も勉強しているって聞いたけど、本当??



本当です。6月中は講師の先生をお招きして放課後に3回研修を行いました。予測困難な時代に対応できる子どもを育てるため、私たちも日々アップデートしていく必要があります。

Q3. 警報になった時は、先生たちは何をしているの??



みなさんが学校に来なくても、先生たちはしっかり仕事がたくさん！夏休みの生活や宿題のことを話し合ったり、雨漏りしているところがないかチェックしたりしていました。

Q4. 防災倉庫には何が入っているの??



もし、学校に避難することになったら、学校にはどんなものが備えられているのかを調べました！毛布、簡易ベッド、簡易テント、飲料水などがありました。今、もし避難所開設をしたら、コロナや熱中症にも気を配らないといけません。いつそのようなことになってでも対応できるよう、日頃から備えをしておくことが必要だね！

